

建築設備士目指し勉強会

道設備設計事務所協会 来年4月まで10回開催



北海道設備設計事務所協会は10日、建築設備士試験の合格に向けた勉強会を札幌市内のかでる2・7で始めた。

同協会は協会員の建築設備士資格取得に向け、2008年から毎年勉強会を実施。今回は18人が勉強会に応募した。受講者は、来年4月までに10

来年の建築設備士合格に向けスタートを切った

回の勉強会を重ね、5月の模擬テストを経て試験本番に臨む予定だ。

最初に、同協会の山田修副会長が「建築設備士の資格が、今後、この業界にとってますます重要になっていくと思う。こ

の勉強会から合格者が出ているので頑張ってほしい」と呼び掛けた。

この日は、今後の勉強の進め方を確認。札幌市都市局建築部機械設備課の宮崎照朗機械2係長が、「建築設備について」をテーマに講話し、受講者を激励。最後に勉強会に出席していたことしの合格者から体験談が話され、受講者は、意識を高めていた。